

提案事業番号 1：「子どもとメディア」出前講座プログラムの普及モデル事業

1. 事業基準による評価

項目	内容	評価	備考
課題・住民ニーズの把握	事業が身近な地域課題であり、課題が解決されることにより、住民ニーズは満たされるか。	優 ◎良 可 不可	
協働の効果	事業を実施することにより、お互いが単独で実施するよりも効果をあげることができるか。	優 ◎良 可 不可	
協働の必要性	事業に公益性があり、提案者と市が協働する必要があるか。	◎優 良 可 不可	
市民参加	事業を実施する中で、より多くの市民が参加したり、かかわっていくことができるか。	優 ◎良 可 不可	
実現可能性	事業の提案者と市との役割分担が明確かつ妥当で、実施体制は十分なものか。	◎優 良 可 不可	

〈項目別のコメント〉

項目	コメント
課題・住民ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> ・親・子、PTA等には必要性が満たされると思う。 ・地域課題ではないが、今後、子どもの教育において最重要課題である。
協働の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな視点を開拓することができる。
協働の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識も必要であるため
市民参加	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加は今後の課題である。
実現可能性	

2. 総合評価

総合評価	・協働事業として実施することが 適当である。	○	※いずれかに「○」印を 記入。
	・協働事業として実施することは できない。		
<p>【課題・問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備前市内での事業展開に期待する。(2委員) ・単発の事業で終わるのでなく、継続したカリキュラムに組み込んでいく展開と方策が必要である。(2委員) ・メディアが子供に与える影響についてプレゼンでよく理解できた。未来の子ども達にとって必要な内容だと思うので、ぜひ事業が市内に浸透してほしい。 ・単年度事業で、単独NPOが実施するのでは、(知識の)資産としてのノウハウが継続できないため、市として権利を確保する必要がある。 			

※「優」十分評価できる 「良」課題はあるが概ね評価できる 「可」あまり評価できない
「不可」全く評価できない

※課題・問題点欄には、事業実施にあたって全体的にお気づきの点を記入してください。

提案事業番号 2：地域の絆、見る・遊ぶ・体験ひろば応援事業

1. 事業基準による評価

項目	内容	評価	備考
課題・住民ニーズの把握	事業が身近な地域課題であり、課題が解決されることにより、住民ニーズは満たされるか。	優 良 可 不可	
協働の効果	事業を実施することにより、お互いが単独で実施するよりも効果をあげることができるか。	優 良 可 不可	
協働の必要性	事業に公益性があり、提案者と市が協働する必要があるか。	優 良 可 不可	
市民参加	事業を実施する中で、より多くの市民が参加したり、かかわっていくことができるか。	優 良 可 不可	
実現可能性	事業の提案者と市との役割分担が明確かつ妥当で、実施体制は十分なものか。	優 良 可 不可	

〈項目別のコメント〉

項目	コメント
課題・住民ニーズの把握	・年代をこえてふれ合えることは住民のニーズであり課題である。
協働の効果	・異なる年齢が集うことで、新たな価値観が生まれる。
協働の必要性	・この事業は特に協働が必要
市民参加	・着手してからが問われる。 ・もっとPR方法を工夫した方がよい。
実現可能性	・行政、議員との連携が大きな課題となる。 ・まだ手さぐりであるが期待したい。

2. 総合評価

総合評価	・協働事業として実施することが 適当である。	○	※いずれかに「○」印を 記入。
	・協働事業として実施することは できない。		
<p>【課題・問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一層の活動の充実を望みます。 ・この事業が始まれば、市内のすみずみまでいろいろな形でよい刺激になりそうである。 ・高齢者との連携と広報活動の強化が重要 ・計画内容は申し分ない。収入の部のバザーでの売上げを上げるなど努力がみられる。 ・単年度事業にするのはもったいないと考えます。東北を見ているとこのように場所がコミュニティになると思います。 ・子供から大人へそして大人が社会へ、加えて、高齢者まで関わる。より豊かな備前市が作ればよいと思う。 ・自治会等地域と協働しての事業展開は好感がもてます。よくわかる事業提案でした。 			

※「優」十分評価できる 「良」課題はあるが概ね評価できる 「可」あまり評価できない
「不可」全く評価できない

※課題・問題点欄には、事業実施にあたって全体的にお気づきの点を記入してください。